

6月10日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、全国専修学校一般課程各種学校協会令和7年度第27回定例総会を開催（オンライン併用）した。出席者は82名（委任状を含む）。

細野美貴会長が開会あいさつを述べた後、議長選任では会則ならびに第2回理事会において承認された守谷たつみ副会長が議長に就任した。議長が会議の有効な成立を確認した後、議事録署名人に瀬尾和子理事（富山県）と立木明理事（岐阜県）が選出され、議事に入った。

【第1号議案 令和6年度事業報告】

【第2号議案 令和6年度決算報告ならびに監査報告】

第1号議案、第2号議案は一括審議を行った。第1号議案では配布資料に基づき事務局から令和6年度事業報告として、会議の開催や研修会の実施、活動内容について報告した。また、令和6年度間における生涯学習カレッジ認定講座32講座すべてを協会HPに掲載したこと、同講座の令和7年度版運営要項を3月下旬に会員校向けに宛てて発出されていることを報告した。続いて、専修学校一般課程及び各種学校に対する経常費補助金・運営費補助等に関する事例収集と情報提供として全専各連が毎年秋に実施している専修学校各種学校都道府県別助成状況調査結果から関連する内容を抜粋、協会HPにて公開していることを報告した。研修会に関連して、6月11日に開催した研修会の内容を講演録としてまとめ、本年3月下旬に生涯学習カレッジ認定講座の令和7年度版運営要項に同封して会員校へ届けたこと、また、協会HPにおいても閲覧できることを報告した。

第2号議案では、配布資料に基づき事務局から収支計算書の科目内容等について説明を行った。事業費支出では通信運搬費が

増加しながらも効率的に会議運営を実施したこと等を報告した。続いて白岩直明監事が令和6年度における財務諸表及び収支計算書並びに理事の業務執行状況について全て適正であるとの監査報告を行った。その他質疑はなく、両議案に関して出席者全員異議なく拍手承認した。

【第3号議案 令和7年度事業計画案】

【第4号議案 令和7年度収支予算案】

第3号議案、第4号議案は一括審議を行った。第3号議案は配布資料に基づき事務局から運動方針をもとに生涯学習ニーズへの取り組みの推進をはじめ、行政を含む地域における連携や専修学校一般課程及び各種学校の諸活動に関する継続的な情報提供、経常費補助金・運営費補助等に関する事例収集と情報共有に努め、会員校間の相互ネットワークによる情報共有機能の構築を推進していくことについて説明した。

第4号議案は事務局が配布資料に基づき令和7年度収支予算案として各事業実施に向けて予算計上したことを説明。

続いて、会議開催日程、各事業に係る説明を行った。

その他質疑はなく、両議案に関して出席者全員異議なく拍手承認した。

以上により、議長が全議案の原案・提案どおりの承認を確認、総会の全日程を終了した。

総会終了後研修会を開催した。【テーマ】生成AIが切り拓く教育の未来【講師】日本IBM 松金俊介氏。